

見張り番 ー 取扱説明書

同梱品



録画装置サイズ：200 mm(幅) × 166 mm(高さ) × 303 mm(奥行)

仕様書

項目		値
録画装置	ディスク容量	2TB
	録画可能期間	移動を検知して録画する方式のためカメラの設置場所に大きく左右されますが、パソコン便利屋の店内から頻繁に車が通る屋外に向けたカメラで1日25GB程度を使用していますので、2台で1日50GB消費しても、 余裕で1か月以上録画可能 です。
	画像サイズ	VGA (640x480)
	録画フレームレート	実測でカメラ1台あたり20fps程度
	接続可能なカメラ台数	2台 (標準搭載)
カメラ	規格	USB2.0 CMOS オートフォーカス ※市販のUSBカメラを使用 Microsoft HD-5000, Logicool C525 等
	ケーブル長	最大17m (延長ケーブル5m × 3 + USBカメラ付属分) ※延長ケーブルはオプション

見張り番 ー 取扱説明書

設置

設置場所の決定 見張り番のカメラは USB で録画装置と接続します。USB の規格上ケーブル長は 5m の延長ケーブルを 3 本利用して 17m 程度まで延長できます。カメラには録画装置から USB ケーブル経由で電気が供給されますので電源は録画装置用に 1 個あれば十分です。前述を踏まえてカメラと録画装置の設置場所をお決めください。カメラと録画装置間が 17m 以上になる場合は代理店にご相談下さい。

1) USB ケーブルの接続 カメラの設置場所が決まったら、USB ケーブルを録画装置に接続してください。録画装置の背面及びカメラのパッケージに CAM1、CAM2 のシールが貼られていますので、同じシールが貼られている USB のソケットにケーブルを接続します。



USB ソケットには向きがあり反対に挿すことはできません。



2) 電源ケーブルの接続 録画装置背面の中段左側に電源ソケットがありますので、電源ケーブルを接続してください。



3) 電源投入 録画装置前面の銀色のボタンが電源ボタンです。ポンと押せば電源が入ります。電源ボタンを長押しすると電源が入った後に直ぐに切れることになり故障の原因になりますのでご注意ください。

見張り番 一 取扱説明書



以上で、設置作業は完了です。録画システムが起動し2～3分で録画が始まります。

4) 電源断 電源投入と同じボタンを押します。 こちらも電源投入同様にポンと押せば数十秒後に電源が切れます。 電源ボタンを数秒間長押しすると故障の原因になりますのでご注意ください。

見張り番 一 取扱説明書

LAN の設定（1 台分無料：お伺いした設定担当者が行います）

再生は、他のパソコンから LAN 経由で行います。

録画装置は以下の設定で出荷されますので、LAN 接続パソコンのデスクトップに録画再生プログラムのショートカットを作成しておいて下さい。

ユーザー名	SCAM
パスワード	なし
IP アドレス	192.168.11.253
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.11.1
優先 DNS サーバー	192.168.11.1
コンピュータ名	SCAM1
ワークグループ名	MSHOME

カメラ再生用共有フォルダー

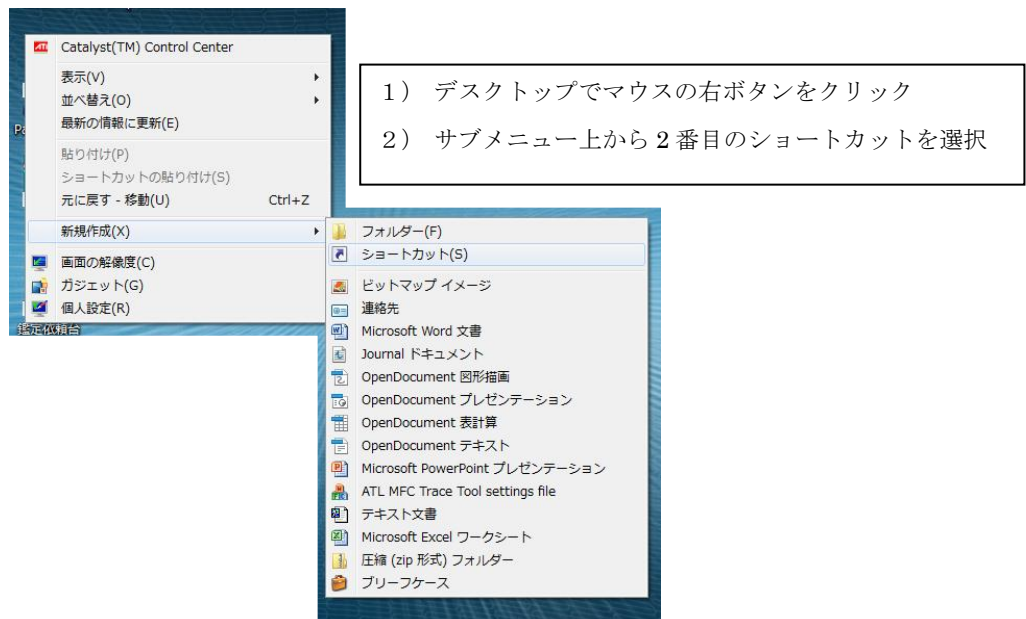
[\\¥SCAM1¥CAM1](#)

SCamPlay.exe . . . CAM1 の録画再生プログラム

[\\¥SCAM1¥CAM2](#)

SCamPlay.exe . . . CAM2 の録画再生プログラム

LAN パソコン（Windows7）のデスクトップに録画再生プログラムのショートカットを作成する手順



見張り番 一 取扱説明書



- 3) ショートカット作成ダイアログで、**%SCAM1\CAM1\SCamPlay.exe**を入力して次へボタンをクリック。次の画面でショートカットの名前を“CAM1 再生”に変更して完了をクリックします。CAM2 の場合は、**%SCAM1\CAM2\SCamPlay.exe**とし、ショートカット名を“CAM2 再生”とします。

LAN に接続したパソコンがない場合 アナログ RGB 対応のパソコン用モニタを接続すればリアルタイム動画監視も再生も行うことができます。ただし、LAN パソコンがある場合は録画装置の負荷を減らすために LAN パソコンから再生を行うようにして下さい。

※ 技術的には VLAN を使用して遠隔地のパソコンから再生することも出来ませんが、カメラ 1 台当たり 1 日数 GB 録画されているため、データ転送が大量になり現実的ではありません。

見張り番 ー 取扱説明書

WEB サーバーの設定（有料オプション：お伺いした設定担当者が行います）

ドメインの取得 ドメインはフリーの dynamicDNS を利用して行います。

高瀬システム工房では ddo.jp を使用して問題なく運用できていますので、ddo.jp でドメインを取得する手順をご説明します。

ドメインを取得する前に、まず、お客様のメールアドレスを取得して下さい。 Gmail でもかまいません。 このメールアドレスは ddo.jp から送られてくる最終確認メールを受信するために使用します。

ddo.jp への無料ドメインの取得方法は以下のホームページに記載されています。

<http://www.geocities.jp/hibiyank/mobile/vnc/ddo.htm>

ドメインの取得が完了したら、scam2mgr@gmail.com 宛てに以下の内容を送信して下さい。

件名：ドメイン取得完了のお知らせ

本文： 設定担当者名

お客様情報

氏名

住所

電話番号

取得したメールアドレス

ドメイン名

ドメインパスワード

C:\¥Scam¥template.html と C:\¥Scam¥Empty.html のドメイン記述の個所を修正

見張り番 ー 取扱説明書

ルータの設定

録画装置は BUFFALO のルータ（ルータアドレス：192.168.11.1）を前提に IP アドレスを設定していますので、ここでは BUFFALO のルータ（WHR-G301N）で、録画装置を WEB サーバーとして公開する方法をご説明致します。

まずは、<http://192.168.11.1/>にアクセスします。

ユーザー名とパスワードを聞いてきますので、ユーザー名="root" パスワード=なしで次に進みます。

Top 画面が表示されたら「ゲーム&アプリ」タブをクリックして 80 番ポートが 192.168.11.253 に転送されるように設定し、「新規追加」ボタンをクリックします。赤い点線のようになれば OK です。

The screenshot shows the Buffalo AirStation Settings web interface for WHR-G301N. The 'Port Forwarding' (ポート変換) section is active, showing configuration for Group01. The LAN IP is 192.168.11.253 and the protocol is TCP/UDP. A red dotted circle highlights the 'Port Forwarding Registration Information' (ポート変換登録情報) table at the bottom.

グループ	Internet側IPアドレス LAN側IPアドレス	プロトコル LAN側ポート	操作
Group01	エアステーションのInternet側IPアドレス 192.168.11.253	HTTP(TCPポート:80) HTTP(TCPポート:80)	OFF 修正中

見張り番 ー 取扱説明書

録画の再生

- LAN で接続されたパソコンから CAM1 の録画を再生する場合

デスクトップの“CAM1 再生”をダブルクリックして録画再生プログラムを起動します。プログラムの操作は簡です。ただし、録画容量が大きいいため時間がかかる操作がありますので以下の操作を行ってから画面の応答があるまで暫く待つようにしてください。

- ・ プログラムの起動
- ・ 再生対象日付の切り替え
- ・ 静止画取出し

以下に画面の操作方法を記します。



(*1) 必要なシーンのみ取り出すようにしないと、時間がかかるうえに SD メモリ等に入りきれなくなる場合がありますのでご注意ください。

安全にお使い頂くために

- 分解や改造をしないで下さい。
- 誤動作を避けるために見張り番以外のソフトをインストールしないで下さい。
- 停電対策としてUPSをご使用下さい。
- 次のような場所には設置しないで下さい。
 - 直射日光の当たる場所
 - 暖房器具の横などの高温になる場所。
 - 急激な温度変化のある場所（結露するような場所）。
 - 湿気の多い場所や、水などの液体が直接かかる場所。
 - 振動の激しい場所。
 - 埃の多い場所や絨毯を敷いた場所（静電気障害の原因になります）。
 - 腐食性ガスの発生する場所。
- 落としたり、ぶついたり、強いショックを与えないで下さい。
- 清掃するときは電源を切った状態で行って下さい。